

## 2023国際教養科 NEWS 5月

## 4/27 2年国際教養科 台湾の高校生とのオンライン交流会 Online Exchange with high school students in Taiwan

4月27日(木)4・5限目に台湾の新北市立中和高等学校とのオンライン交流会が行われました。はじめのうちは緊張した面持ちでプレゼンをしていましたが、少しずつ笑顔が増え、終盤の free chat time では和やかにやり取りが行われ、笑い声が沢山聞こえてきました。お互いの国の高校生活のこと、文化のことを伝え合いながら、知らなかったことに驚いている様子があちらこちらで見られました。台湾の高校生が知っている日本語を話すこちらが盛り上がり、こちらが中国語で自己紹介をすると、それ以上に大きな反応がありました。そのやりとりをみながら、相手の国の言葉を多少なりとも知っておくことは、相手との距離を縮めるのにとっても有効であることに気が付かされました。

もう一つ気づいたことは、非常にうまくまわっているグループには moderator(司会者)的な存在の生徒がいたことです。初対面の人達と、その上英語を使って話す交流において、司会者を買って出ることは非常に勇気の要ることだったと思います。その中で、主体性を出して進行役を務めた多くの生徒たちの素晴らしい面を見ることができました。

最後に、英語で世界の人たちとつながることは楽しい、そしてもっと自分の言いたいことを伝えられるようになりたいと感じてくれたら、この交流は成功だったと思います。(2年担任 飯島)





## 4/18 第二外国語(中・韓(朝)・独・仏)がスタート

本校の国際教養科では、1、2年の生徒が英語の他に、第二外国語として中国語・韓国朝鮮語(ハングル)・ドイツ語・フランス語の中から1つを選択し、週に1回学んでいます。1年次に選択した言語を継続して2年間学習しますが、授業以外に、検定試験を受けたり、スピーチコンテストに出場したり、短期研修で中国、韓国、フランス、ドイツなどに出かけたりする生徒もいます。

また、卒業後も履修した第二外国語を大学で専門に学ぶ進路を選択する生徒もいます。昨年度の卒業生の中では、立命館大学主催全国高校生中国語スピーチ大会で優勝した生徒が、立命館大学の文学部 東アジア研究学域に進学、ドイツ語選択の2名が獨協大学の外国語学部ドイツ語学科に進学しました。

本校の第二外国語の授業は地元の箱清水地区の方も受講でき、今年は3名の社会人の方が、生徒とともに授業を受けていらっしゃいます。 1年韓国語の授業で自己紹介をしています↓

